

## 令和元年度 事業報告書

公益社団法人 葛城市シルバー人材センター

### 概要

経常収益における受託事業収益の対前年度比は、4月から11月までは浮き沈みはありつつも若干の増加がみられましたが、最終の決算では98.9%と減少になりました。要因として、12月から3月にかけて当シルバー人材センターの請負・委任業務の中核を成す市内4つの公園緑化管理業務委託において、暖冬にも関わらず雨天により作業を中止した日が多かったことが挙げられます。この他、例年傾向化している会員の高齢化及び健康状態の不調並びに会員の希望職種と剪定作業など受注が多く見込まれる職種とのアンマッチにより、人員が確保できず受注不成立があったことも一因と思われます。また、労働者派遣事業等受託収益においても対前年度比は91.0%と減少しており、安全確保のため1つの受注を中止したことで新型コロナウイルス感染症拡大防止策による休業が影響しました。

会員数については、今年度目標数（196人）を達成することはできませんでしたが、前年度に比べ約6%（10人）の会員数が増えました。年度中における会員数が例年180人から190人の間を推移し年度末（更新）時期に退会会員が多く出る傾向が続いていた中、今年度は年度末の退会者数を抑えられたことが結果につながりました。また、入会促進として、昨年度に引き続き高齢者が多い地区を対象に会員募集のダイレクトメールはがきを発送し、従来からの方法である一人一会員（ロコミ）入会活動、募集チラシの戸別配布、市広報誌への募集記事掲載、入会希望者への説明・相談、ホームページによる事業周知にも力を入れました。

運営経費については、国及び葛城市の補助金を基盤としていますが、各々の財政事情が厳しい現状においても、シルバー人材センター事業に対し最大限のご理解をいただき補助金の交付をしていただきました。また、お客様や会員さんのご理解を得て、受託事業事務費、派遣手数料（労働者派遣事業等受託収益）及び会員会費などの自主財源が確保できました。

この他、令和元年10月1日からの消費税率（10%）引上げでは、発注者の協力のもと価格転嫁を正しく円滑に進めることができました。また、令和2年2月頃から新型コロナウイルスの感染者が急激に拡大したことで、普及啓発イベント「第4回シルバーフェスタ in なら」の開催中止や教育訓練事業の一部が中止となるなどの影響がでました。

なお、個別の事業実績及び実施状況は次のとおりです。

## 1. 正会員数の状況

(令和2年3月31日時点)

項目		男性(人)	女性(人)	合計(人)
登録正会員数		125	52	177
年齢階層別	64歳以下	1	2	3
	65～69歳	20	8	28
	70～74歳	46	21	67
	75歳以上	58	21	79
平均年齢		74.5歳	73.9歳	74.3歳
年度中の入会*1		17	12	29
年度中の退会*2		11	8	19
前年度末日正会員数		119	48	167

\*1 入会動機：生きがい・社会参加、時間的余裕、健康維持・増進、経済的理由

\*2 退会理由：病気(本人)、加齢、家庭の事情(介護等)等

## 2. 受託事業及びシルバー派遣事業(労働者派遣事業)の実績

### (1) 受託事業

センターが発注者から直接受注し、請負・委任形態により就業する。

表：受託事業実績

項目	実績	前年比
受注件数	986件	92.1%
契約金額	87,275,739円	98.9%
配分金	71,548,315円	99.0%
材料費等	8,572,986円	97.5%
事務費	7,154,438円	99.1%
就業延人員	13,599人	96.8%
就業実人員*	178人	104.7%
就業率*	100.0%	100.0%

\* 就業実人員及び就業率：就業実人員には令和元年度内に退会した会員を含む。

就業率計算(就業実人員÷登録会員数)により100%を超えるので便宜上100%と記す。

表：公共・民間の別

項目	公共事業	民間事業
契約金額	49,683,366円	37,592,373円
公民比率(契約金額比)	56.9%	43.1%
受注件数	50件	936件

## (2) シルバー派遣事業（労働者派遣事業）

請負・委任になじまない仕事は、派遣元事業主の奈良県シルバー人材センター協議会と派遣先との派遣契約に基づき、実施事業所（葛城市事務所）である当センターの会員が派遣労働会員として就業する。

表：シルバー派遣事業実績

項目	実績	前年比
受注件数（派遣先数）	8件	88.9%
派遣料金（契約金額）	12,540,160円	97.2%
賃金	9,781,041円	97.4%
派遣手数料等	2,759,119円	96.1%
労働者派遣事業等受託収益*1	940,014円	91.0%
就業延人員*2	2,972人	103.8%

\*1 労働者派遣事業等受託収益：派遣先から受け取る派遣料金のうち派遣手数料等を事務分担により奈良県シルバー人材センター協議会と折半したもの。

\*2 就業延人員：実就業日数に加え、年次有給休暇、教育訓練、休業手当の日数を含む。

表：公共・民間の別

項目	公共事業	民間事業
派遣料金（契約金額）	1,911,534円	10,628,626円
公民比率（派遣料金比）	15.2%	84.8%
受注件数（派遣先数）	1件	7件

表：登録派遣会員数

項目	男性	女性	合計	前年比
登録派遣会員数	42人	26人	68人	94.4%

## 3. シルバー人材センター事業（高齢者就業機会確保事業）の実施状況

### (1) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業

少子高齢化に伴う労働力減少のなか、現役世代の雇用環境向上のため、シルバー人材センターにおける育児分野、人手不足分野等での高齢者の活躍の場を創出するため、次の事業を実施した。

#### ① 会員の拡大

年度を通して、入会希望者及び既存会員への説明・相談、ホームページでの写真によるセンター活動の紹介、葛城市広報誌への会員募集記事掲載及び会員の口コミによる入会活動（一人一会員入会活動）を実施した。また、昨年度に引き続き、高齢者が多く住む地区に繁忙期前の9月初旬と人が活動し始める春先の3月初旬の年2回、目立つ色を基調に会員募集ダイレクトメールはがきをデザインし各家庭に郵送したことや、募集チラシを会員協力のもと市内全戸に配布したことなどで、会員数の拡

大に力を入れた。今年度は多数の入会があったことに加え、年度途中や年度末時期の退会数を抑えられたことで昨年度末の会員数を上回った。退会の理由として多かったものは、本人病気、加齢、家庭の事情（介護等）で、退会会員の73.7%（19人中14人）を占めた。

その他、奈良県シルバー人材センター協議会が実施する広報誌作成、新聞への募集チラシ折込み実施、情報誌「月刊奈良」への記事掲載、奈良テレビ放送など各種メディアを利用したシルバー人材センターの紹介・CM並びに奈良労働局から受託した「高齢者活躍人材確保育成事業」への協力により連携をとって会員拡大に努めた。

## ② 就業機会の拡大

会員の技能、年齢、健康状態、現場の安全性、事故リスク、事業の目的等を考慮し、会員と事務局職員により就業先の見直し・確保を行った。また、過去の受注履歴をもとに発注依頼文書を送付することで、既存顧客のつなぎ止めに努めた。

特にシルバー派遣事業（労働者派遣事業）においては、育児支援関連業務の就業を継続することで、女性の社会進出を後押しするとともに、女性を含めた現役世代が安心して働けるよう下支えをすることに貢献した。また、人手不足分野では農家や中小企業等との派遣契約を継続することで、地域に密着した派遣就業ができた。

## ③ 就業に関する相談

## ④ 教育訓練事業

### 派遣労働会員を対象とした教育訓練の実施

月日	内容	参加人数
平成31年 4月1日 ～ 令和元年 11月1日 の間	入職時の訓練 「派遣のしくみ」、「シルバー派遣労働 会員ハンドブック」、「適正就業ガイ ドライン」を用いて、派遣就業につい て説明を行う 場所：當麻事務所 会議室	会員計10人  ※新規派遣労働 会員として 登録した者を 対象
例年 2～3月 実施	教育訓練 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の ため中止した。	—

## (2) 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の趣旨の周知を図り、事業の発展・拡大及び会員の入会促進を図るために普及啓発活動を実施した。

### ① ボランティア活動

「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」として、令和元年10月19日に近鉄新庄駅前ロータリーの草引き、大和高田バイパスのゴミ拾い、センター周辺道路の草刈りなど美化ボランティア活動を64人の会員、職員が実施し、シルバー人材センター事業の普及啓発を行った。

また、この活動は広報かつらぎ、令和元年12月号「まちのニュース」に掲載された。

### ② 普及啓発イベント

奈良県シルバー人材センター協議会主催の普及啓発イベント「第4回シルバーフェスタ in なら」は令和2年2月29日開催を予定し準備をすすめていたが、新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、参加者および関係者の健康・安全面を第一に考慮し中止が決定された。

### ③ ホームページの運営

事業の紹介、新入会員の募集、シルバー人材センターの就業形態・仕組みなどを住民や企業に知ってもらうため、わかりやすさを基本にホームページを運営している。今年度新たにホームページ上に「会員倶楽部」を設け、シルバー人材センターの活動を写真により紹介した。

その他、事業計画・事業報告、予算・決算に関する計算書類等を掲載し情報公開に努めるとともに、常に最新の情報を掲載するよう心掛けた。

## (3) 安全・適正就業対策推進事業

センターの会員たる高齢者の安全な就業は事業運営の基本であること、シルバー人材センターは公的な目的に基づいて設立された法人で、法令遵守及びシルバー事業の理念に基づく適正な運営が求められていることから、次の事業を実施した。

### ① 安全就業

「事故防止、急ぐな、あせるな、気を抜くな」を平成29年度からの安全就業スローガンとし、事故が起こることなく就業ができるよう研修会への参加や情報提供などを通して安全意識の向上に努めた。

月日	内容	参加人数
令和元年 7月17日	奈良県シルバー人材センター協議会主催による県内安全就業対策研修会への出席 <講義> ～ 高齢者に特化した交通安全 ～ 講師：高田警察交通課 岩橋巡查部長 ～ 高齢者に特化した熱中症対策 ～ 講師：労働衛生コンサルタント 井上俊之氏	事務局1人

令和元年 8月	安全就業啓発チラシ送付 (配分金明細書に同封) ～ 暑さに強いカラダで熱中症を防ぐ ～ ～ 転倒事故をなくしましょう ～ ～ 交通安全について ～ ※令和元年7月17日の研修を受けて	安全・適正 就業委員会
令和元年 9月	伐採作業等の安全対策 樹木伐採作業でのチェーンソー使用における安全対策規制改正の対応として、屋敷山公園班、山麓公園班、新町運動公園班、ふるさと公園班、新庄事務所、當麻事務所に保護グローブ及びチャップス（下肢保護具）を据置いた。	安全・適正 就業委員会
令和2年 2月4日	奈良県シルバー人材センター協議会主催による県内安全就業担当者会議への出席 ・県内の安全・適正就業対策パトロールの結果報告 ・安全就業についての考え方 <講義> ～ 「安全活動のポイント」と「KYTシートによる危険予知訓練の進め方について」～ 講師：野口労働安全コンサルタント事務所 野口 高所長	事務局1人
随時	安全就業対策パトロールの実施	事務局 8回

## ② 適正就業

契約書、就業実態等の自主点検実施。

新会員及び発注者への適正就業の重要性を周知、説明した。

月日	内容	参加人数
令和元年 10月29日	奈良県シルバー人材センター協議会主催による県内適正就業担当者会議への出席 <講義> ～ 適正就業及び改正労働者派遣法について～ 講師：奈良労働局受給調整事業室 中南一成室長 ～ 不当要求への対応研修～ 講師：奈良県暴力団追放県民センター、 奈良県警察本部組織犯罪対策課	事務局1人

表：令和元年度における適正就業ガイドラインを用いた研修・周知状況

対象者	人数／件数
役職員（理事、監事、職員）	21
会 員（新入会員）	29
発注者（企業 ※派遣就業依頼先事業所への説明）	2

#### 4. 組織関係の一般事業の実施状況

##### (1) 総会、理事会等の会議の開催

###### ① 総会

令和元年度 定時総会〔令和元年5月29日(水)〕

- 議事 ・ 平成30年度 事業報告書の件
- ・ 平成30年度 収支決算報告書及び監事監査報告の件
- ・ 理事及び監事の選任の件

###### ② 理事会

令和元年度 第1回通常理事会〔令和元年5月13日(月)〕

- 議事 ・ 平成30年度 事業報告書の件
- ・ 平成30年度 収支決算報告書及び監事監査報告の件
- ・ 令和元年度 収支補正予算（第1号）の件
- ・ 令和元年度 定時総会の招集手続等の件
- ・ 入会希望者の承認の件

令和元年度 第1回臨時理事会〔令和元年5月29日(水)〕

- 議事 ・ 理事長及び副理事長の選定の件

令和元年度 第2回通常理事会〔令和元年10月30日(水)〕

- 議事 ・ 令和元年度 収支補正予算（第2号）の件
- ・ 入会希望者の承認の件
- 報告 ・ 代表理事の職務執行状況報告

令和元年度 第3回通常理事会〔令和2年3月27日(金)〕

- 議事 ・ 令和元年度 収支補正予算（第3号）の件
- ・ 諸規程の一部改正の件
- ・ 令和2年度 事業計画書の件
- ・ 令和2年度 収支予算書の件
- ・ 入会希望者の承認の件
- 報告 ・ 代表理事の職務執行状況報告

###### ③ 理事会（みなし決議）

- 議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和元年5月7日〕
- 議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和元年7月1日〕

- 議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和元年7月31日〕
- 議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和元年10月1日〕
- 議事 ・ 入会希望者の承認の件〔令和元年11月30日〕

#### ④ 定期監査

令和元年度 決算監査〔令和元年5月9日(木)〕

- ・ 平成30年度事業報告、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査実施
- ・ 監事監査報告書作成

#### (2) 事務処理における研修会、説明会及び指導等

奈良県シルバー人材センター協議会等主催による研修会、説明会に出席し、指導を受け事業運営の適正な事務処理に努めた。

##### ① 研修会、説明会及び会議ほか

- ・ 平成31年4月5日（通知）  
改元に伴う元号による年表示の取扱いについて
- ・ 令和元年6月13日（出席）  
奈良県シルバー人材センター協議会定時総会
- ・ 令和元年6月18日（欠席）  
近畿シルバー人材センター連絡協議会定期総会及び管内役員研修会  
（シルバー人材センターの将来の在り方）
- ・ 令和元年6月20日（欠席）  
全国シルバー人材センター事業協会定時総会
- ・ 令和元年7月23日（出席）  
安全運転管理者法定講習
- ・ 令和元年8月26日（出席）  
奈良県シルバー人材センター協議会シルバー派遣実務担当者研修  
（派遣システムの操作方法について）  
（シルバー派遣の適正な事業運営について）
- ・ 令和元年9月25日・26日（欠席）  
近畿シルバー人材センター連絡協議会管内事務局職員研修会  
（シルバー人材センターの今後の在り方）  
（相手の心に届くコミュニケーションとは）
- ・ 令和元年11月6日（出席）  
奈良県シルバー人材センター協議会管内事務局長会議



(都道府県シルバー人材センター連合事務局長会議の内容伝達)  
(厚生年金基金代行返上・後継制度移行に係る説明会)  
(同一労働同一賃金、消費税のインボイス方式について等)

- ・令和元年11月20日（出席）  
奈良県シルバー人材センター協議会県内理事長会議  
(都道府県シルバー人材センター連合会長会議の内容伝達)
- ・令和元年12月18日（出席）  
同一労働同一賃金に係る研修会  
(シルバー派遣に係る同一労働同一賃金の対応について)
- ・令和元年12月23日（出席）  
奈良県シルバー人材センター協議会県内会計経理担当者研修  
(センターを取り巻く消費税・所得税等の状況について)
- ・令和2年2月13日（通知）  
令和元年度末の退会会員の抑制と入会促進の取組について
- ・令和2年2月19日（出席）  
国庫補助金実績報告書及び申請書作成にかかる研修会  
(国庫補助金実績報告書及び申請書作成にかかる留意点)
- ・令和2年2月20日（出席）  
奈良県総務部法務文書課による公益法人研修会  
(令和元年度立入検査結果（速報）について)  
(役員（理事、監事）の役割について、公益認定基準について)  
(理事会及び総会の適切な運営について)  
(遊休財産額の保有制限に係る認定規則、ガイドライン改正内容)  
(法人会計の黒字の取扱いについて)
- ・令和2年2月18日～3月31日（通知）  
新型コロナウイルス感染症に関する各種通知

## ② 検査及び指導

- ・令和元年10月12日  
奈良労働局（職業対策課）、奈良県（雇用政策課）及び  
奈良県シルバー人材センター協議会による定期指導の実施  
※今年度は、「シルバー人材センター指導事業に係る調査票」の  
提出によって実施